【実践事例】　　１－２７「言語活動」 ニュース　No.３７２

「ボードゲームで人を育む！」

～心と頭を鍛え、思いやりの心をはぐくみリーダーシップを身に付ける～

言葉　コミュニケーション　道徳　キャリア　総合

- 実施日　　２０２２年３月３日（木）
- 実施校　　台東区立田原小学校　６年　75 名（２クラス）
- 講　師　　アチーバスジャパン協会　認定講師
- 内　容　　２月の「わくわく夢教室」の授業を受け、ゲームを通してチームで協力し、夢をかなえるための努力について学ぶ。

① オープニング　（「いいね！」、「拍手」、「笑顔」）夢の再確認
② アチーバス（アチーブ＋アス）のゲーム説明と目標共有
（夢をかなえるための 17 原則の価値を伝える。）
③ １回目のゲームでは、ルールを理解することを目的とする。
④ ２回目は、全員でアチーバスできるようにする。
⑤ ワークシートをもとに夢を叶える 17 原則からこれから心掛けたい原則を一つ選び、思った理由を書く。
⑥ 書いた原則をチーム内で発表する。→アチーバスコール
⑦ 全体のまとめスピーチ、アンケート作成

【児童の感想文から】

・アチーバスは楽しいゲームでした。夢がハッキリ見えました。
・アチーバスが後少しでコンプリートでできたので、もう少し時間が欲しかった。
・アチーバス市販していたらすごく買いたいです。前回に引き続きとても楽しい夢授業でした。人を惹きつける性格を中学から早速実行してみようと思いました。中学に進んでもこの夢教室で学んだことを活かしたいと思います。
・アチーバスをやって、14 番のヒラメキの力がそろわなかったので、みんなに求められていることは、ヒラメキの力であることが分かった。
・私たちが夢を叶えるために、そのヒントや自信をくれたおかげで、自分の夢が認められたような気がして、嬉しかったです。
・ゲームの説明を分かり易く教えてくださりありがとうございました。本当に授業が楽しくて、夢についてよく理解できてよかった。
・みんなで協力するゲームがとても楽しかったです。先生たちが積極的に話しかけてくれてよかった。
・夢を叶えるための 17 の原則を理解することができました。夢の授業で自信をもって頑張ることが大切なことを知り、これからは夢に向かって頑張ります。
・この前の夢教室も楽しかったけど、今回のアチーバスも楽しかったです。17 原則でいいものを見つけることができました。
・前回は自分の夢を決める授業で、今回はそれを達成するために心掛けることを学びました。
・17 原則を心掛けて生活をしていきたいです。アチーバスのゲームをグループのみんなとプレーして初めてクリアできたことがとても嬉しかった。またみんなとやりたい。
・今日は楽しいゲームや夢について教えてくれてありがとうございました。僕は自分がなりたいものになりたいという夢に向かう姿勢を持ちたい。
・私たちのために楽しいゲーム有難うございました。分からない人にもやさしく声をかけてくれたり、明るく接してくれる先生方が多くて良かった。中学校に行っても今日教わったこと、（を）考えたことを心掛けたいです。
・夢はどのような道のりなのか分からなかったけど、この時間で夢を叶うために必要なものが分かった。
・中学になっても 17 原則は忘れません。心掛けていきます。またできたら嬉しいです。